

再発防止対策本部会議（第1回）

会議概要（報告）

1 開催日時

平成31年2月14日（木） 13時30分～15時

2 場 所

磐田市役所 本庁舎4階 大会議室

3 出席者

本部長（市長）、副本部長（副市長）、教育長、部局長 14名 計 17名
事務局：職員課、広報広聴シティプロモーション課、秘書政策課

3 会議内容

1 開 会 ※進行は副本部長

2 本部長（市長）あいさつ

- ・2月1日に事件を報道で知り、緊急対策本部を立ち上げて以来、2週間が経過した。
- ・この間、事件については、あってはならないことであり、このような事態に至ったことについて、市民の皆様、議員の皆様、本市に関係するすべての皆様に対して、心よりおわび申し上げるとともに、事件の原因究明と再発防止に向けた覚悟を申し上げてきた。
- ・現在も警察の捜査が続いており、事件の全容把握が困難な状況ではあるが、引き続き、警察の捜査には全面的に協力するとともに、本日、正式に、再発防止対策本部会議を設置し、職員一丸となって事件の原因究明と再発防止に全力で取り組んでいく。

3 報告事項

- (1) これまでの報告 ※資料1により報告
- (2) 本部会議の設置について ※資料2により報告
- (3) 建設事業審査委員会の見直しについて ※資料3により報告

4 協議事項

(1) 調査部会について 資料4

- 委員 : 調査部会の設置目的は？
- 副本部長 : 再発防止が究極の使命である。本当の意味での事件の全容解明は、警察の捜査等の進展を見守らざるをえない。
- 委員 : 第三者の目を入れた委員会設置について、早急に協議しなくてよいか？
- 本部長 : 第三者の意見も聞く必要はあると考えているが、内部調査が終わっていない段階で、まだ協議する状況ではないと考える。
- 委員 : 調査部会の構成員に課長級職員が入らなくてよいか？
- 副本部長 : 実働部隊となるので、機動的に動ける部会が望ましいと考える。
- 委員 : 縦割りの組織はベターではないので、全部局から部会委員を指名することが望ましい。

以上により、資料4のとおり調査部会の設置を決定

(2) 職員アンケートの実施について 資料5

- 委員 : 無記名式の実施となるか？
- 副本部長 : 無記名式で実施したいと考えている。
- 委員 : 対象職員は、非正規職員も含めたほうがよい。さらに市民目線に近いと考える。
- 委員 : 調査項目については、利害関係者からの贈答品の受領、接待等についても確認するなど、具体的にすべきではないか。
- 委員 : アンケートの配布の方法や集計方法についても、効率的に行う方法での実施を検討する必要がある。
- 副本部長 : 本日の意見も踏まえ、アンケートの対象は、全職員とし、無記名式で行うこととする。また、アンケートの集計・取りまとめを含めた効率性も検討する。具体的な内容や手法については、調査部会で検討することとする。

以上により、資料5のとおりアンケートの実施を決定

5 その他 事務連絡

6 閉会